

小学校教員対象

参加者
募集

先生方のための エコエネ 体験ツアー 2019



第2回：水力編

森と電気のつながりを体感しよう！
～ブナ原生林での自然体験とダム見学から見つかるESDのヒント～

体験ツアーのポイント

日本最大級の揚水発電所とダムの現場を体感できます。

ブナの原生林での多様なアクティビティを体験できます。

授業で使える実験や工作の実演を行います。

ESDの専門家がアドバイザーとして参加し、
授業に活かすためのヒントを提示します。



2019年10月26日(土)・27日(日) 1泊2日

【実施場所】 奥清津発電所(新潟県・福島県)と奥只見周辺

【集合場所】 上越新幹線「越後湯沢駅東口」

【宿泊施設】 緑の学園

【募集人数】 30名

【参加費】 無料 ※集合場所までの往復交通費は自己負担

【申込方法】 別添の「参加申込書」に必要事項をご記入の上ファックスでお送りください。

【申込締切】 2019年9月20日(金)



【主催】電源開発株式会社(J-POWER)

【後援】全国市町村教育委員会連合会／全国小学校社会科研究協議会／全国小学校理科研究協議会
(申請中)全国小学校生活科・総合的な学習研究協議会／全国小中学校環境教育研究会／日本教育新聞

【運営事務局】株式会社プラスエム
【旅行事務局】有限会社リポーン〈エコツーリズム・ネットワーク〉

エコエネ 体験ツアーのねらい

世界共通の目標であるSDGs(持続可能な開発目標)の達成に向けて将来のエネルギー構成をどう考えていくかが、大きな社会課題となっています。



新学習指導要領の教育目標の一つである「持続可能な社会の創り手の育成」を図っていくためには、教科横断的な視点に立った授業実践が重要となります。この体験ツアーでは、「カリキュラム・マネジメント」をキーワードに、参加した先生方が感じた「森と電気のつながり」を各教科や総合学習、特別活動等の授業に活かすためのヒントを探っていきます。

プログラム

10.26
(土)

- 9:00 JR越後湯沢駅東口 集合／バスで移動
- 9:30 奥清津発電所到着 体験プログラム～五感を使って発電所を探検～
- 11:30 昼食
- 12:15 奥清津発電所・二居ダム見学
- 16:00 奥只見ダム見学
- 17:00 緑の学園 チェックイン
- 17:30 夕食
- 19:30 ナイトハイク～電気(灯り)^{あか}のない夜の世界を散策～
- 20:30 交流会



10.27
(日)

- 6:00 朝の散歩 ※自由参加
- 7:00 朝食
- 8:15 チェックアウト
- 8:30 遊覧船でダム湖を横断 ※ダム湖周辺の素晴らしい紅葉を満喫できます。
- 9:30 森の体験プログラム～奥只見の自然を体感～
- 11:30 まとめのワークショップ～森と水力発電所のつながりに気付く楽しい実験～
- 12:30 昼食
- 13:15 振り返りワークショップ～2日間の体験での気づきを授業にどう活かすか～
[アドバイザー]日本ESD学会副会長 手島利夫氏(前江東区立八名川小学校長)
- 15:30 バスで越後湯沢駅へ移動
- 17:00 JR越後湯沢駅到着・解散

